

# 【導入事例】ユーザーインタビューのタスク設計・実査・分析だけではなく、人材育成にも関わってくれて満足している



KODANSHAttech

KODANSHAttech合同会社  
ディレクター  
大西 隆幸様

業種・事業 インターネットサービス・通信/BtoB  
支援テーマ ユーザー視点を取り入れる  
デジタルメディアの研究・開発  
利用サービス [UXリサーチャーオンデマンド \(UXRO\)](#)

背景・課題	・ユーザー視点を取り入れ、モノやコトが飽和した時代に対応できるようにしたい
支援内容	・UXリサーチャーをチームに配置し、定期的にUXリサーチを実施した
成果	・ユーザーインタビューのタスク設計・実査・分析だけではなく、人材育成にも関わってくれて満足している

## 顧客の視点を取り入れていかないと、モノやコトが飽和した時代に戦うのは厳しい

――まず、ご担当者さまの部署のミッションと役割を教えてください。

KODANSHAttech合同会社は講談社の子会社で、総合出版社である講談社のデジタルメディアを技術的に支援しています。所属しているメンバーはエンジニア中心ですが、編集部とコミュニケーションなどを行うディレクター、UIデザインなどを行うデザイナーも所属しています。私の役割は、担当メディアのディレクションと全社的なデザイン関連の推進を行っています。

――UXリサーチャーオンデマンド (UXRO) を導入していただいた背景 (導入前の課題など) を教えてください。

私たちは編集部からの要望で、デジタルメディアの立ち上げや改修などを行っています。もともと、出版業界はプロダクトアウト思考が強い業界です。しかし、サブスクリプションサービスなどを行っていく中で、顧客の視点を取り入れていかないと、モノやコトが飽和した時代に戦うのは厳しいのではと感じていました。そのため、UXリサーチなどの取り組みができないかと社内で提案して、ポップインサイトのUXリサーチャーオンデマンド (UXRO) を導入しました。

## 人材育成などUXリサーチの体制構築も一緒に考えてくれる点が決め手に

――数あるリサーチ会社の中から、ポップインサイトを選んでいただいた決め手を教えてください。

何社かお話を伺いましたが、他社の場合、事業の立ち上げでUXリサーチを外部の会社として関与するサービスが主という印象でした。ポップインサイトさんの場合、人材育成などUXリサーチの体制構築も一緒に考えてくれる点が決め手となりました。

――UXリサーチャーオンデマンド (UXRO) を導入して変化した点はありますか。

エンジニアやデザイナーも、自分たちが担当しているデジタルメディアの読者について、より深く理解しようという動きが増えたと感じています。

――UXリサーチャーオンデマンド (UXRO) は、担当UXリサーチャーがつき、毎月のご契約時間内であれば基本的には定額で調査が可能なサービスですが、実際にどのようなサイクルで担当UXリサーチャーと調査を進めていますか。

デジタルメディアのユーザーインタビューのタスク設計・実査・分析をお願いしつつ、社内教育のためにワークショップの開催も行っています。

## 担当UXリサーチャーは、中立の立場で意見をくれるので助かっている

――担当UXリサーチャーはどのような存在ですか。率直な感想を教えてください。

中立の立場で意見をくれるので、助かっています。

――ありがとうございました。では最後に、ポップインサイトに期待することを教えてください。

特に人材育成などに関与してくれているので、その点はとても満足しています。引き続きお願いします。また、毎月イベントなども開催されており、引き続きいろいろな会社の事例共有の場を盛り上げていただけると嬉しいです。

株式会社メンバーズ ポップインサイトカンパニー

<https://popinsight.jp/>

